

あんぜん あんしん お届けします。

モグモグ

MOGMOG

2022
No.460

CO-OP
東都生協だより

9



今月の
産地

J
A
や
さ
と



みんなの
声 が、東都生協の原動力!!

— 第48回 通常総代会報告 —

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

産直の東都生協



- ①野菜カットセンター
- ②小松菜のカット
- ③野菜を機械でカット
- ④野菜を洗浄・脱水
- ⑤ミックス野菜の袋詰め
- ⑥セットして出荷

徹底した衛生管理の下

新鮮さをそのままお届け

製造者からのメッセージ

「JAやさとの野菜を食べたことのない方も、手軽に作れる『おかずキット』で野菜のおいしさを味わってください。これを機に、納豆、卵、野菜、



(JAやさと 立原里紗さん)

果物などの農産物や、豊かな自然と温泉にも恵まれたJAやさとの魅力を知っていただければと思います」

※5産地の野菜は、作柄により国産野菜に変更する場合があります。

「産直野菜を『おかずキット』に！」の声が実現
 「産直産地の野菜を使用したおかずキットが欲しい」という組合員の声を受けて、JAやさと、(農)茨城県西産直センター、(農)房総食料センター、(農)埼玉産直センター、(農)埼玉西部産直グループの主要5産地の野菜を使用したおかずキットが誕生。肉も産直にこだわり、千葉のこめ豚やめぐみ米豚、いわて純育ち鶏を使用しています。
 商品開発では、「2人前で満足感のあるボリューム」「手軽さ」「ごはんが進む味付け」を追求、試行錯誤の末に完成しました。
 「5種の野菜の香味醤油炒め」には5産地(※)の野菜を1種ずつ450g使用。それぞれの野菜のおいしさ満載です。「小松菜とたっぷりねぎの和風炒め」には、やさと自慢の小松菜とねぎを470gとたっぷり使い、シャキシャキの小松菜とねぎの甘みが際立ちます。どちらもボリュームがあり、食べ応えのある一品です。

「JAやさと自慢の小松菜とねぎ」 「おかずキット」で堪能

おいしさ、手軽さ、ボリューム満点



小松菜生産者の磯山さん(前列)と従業員の赤塚さん

ねぎ生産者の皆さん

ねぎ生産者の廣澤さん

東京から70kmの近さにある地域総合産直産地

やさと地区(茨城県石岡市)は茨城県のほぼ中央、三方を筑波山系の国定公園や県立自然公園に囲まれた盆地で、東京から約70kmに位置する豊かな自然の残る農村地帯です。古くから農業と畜産が盛んに行われ、好環境と生産者の高い意識によって発展、農業では100種類に及ぶ多種多様な作物を栽培しています。

東都生協とJAやさとは1976年のたまごの産直を皮切りに、1982年に鶏肉、その後原木しいたけ、きぬさやなどと年々産直品目を増やしてきました。1987年以降は地域総合産直の産地として、青果物・鶏肉・豚肉・卵・納豆など、「地域まるごと産直」を行っています。

化学合成農薬・化学肥料を極力減らし、循環型農業を展開

JAやさとは、慣行栽培より化学合成農薬・化学肥料を減らして野菜・果物を栽培しているほか、有機JAS認証を取得し、化学合成農薬・化学肥料を使用しない有機栽培なども行っています。畜産(養鶏、養豚、酪農)で出た家畜のふんは堆肥として畑に用い、果樹・野菜や米・大豆などを生産する循環型農業を展開。「おかずキット」材料の長ねぎ、小松菜についても、季節料理の使用にふさわしい風味と食感にするため、土づくりにこだわって栽培しています。

今後の農業活性化、担い手育成に取り組む

近年では農業の担い手の高齢化と後継者不足解消のため、JAやさとは新規就農者を増やす取り組みとして1999年、新規就農研修制度「ゆめファーム」を設置。2009年までに11組の研修生を受け入れてきました。

併せて東都生協の組合員などとの交流事業も積極的にいき、稲作体験、野菜植え付け・収穫体験、大豆栽培・豆腐作り体験などの取り組みを実施しています。一般の親子や学生の農業体験の受け入れにも力を入れ、都内の小学校などでは年間3,000人を超える子どもたちが体験してきました。

JAやさとは、これらの取り組みを通じて農業の活性化、担い手の育成に尽力しています。



旬野菜、たっぷり



おかずキット2種

5種の野菜の香味醤油炒め
 (産直豚肉使用)

9月3回 参考価格 750円(810円)

小松菜とたっぷりねぎの和風炒め
 (産直豚肉使用)

9月4回 参考価格 880円(950円)

みんなの 声 が、東都生協の原動力!!

— 第48回 通常総代会報告 —

6月16日、第48回通常総代会が開催されました。コロナ禍での開催のため、今年度も傍聴は受け入れず、総代546人のうち、81人の総代が会場に出席(書面出席462人)しました。

会場：ハイアットリージェンシー東京

会場では参加者の協力のもと、検温、ソーシャルディスタンスを保つための着席、マスク着用など、ガイドラインに沿って感染症対策を実施。水分補給のための紙パックの緑茶も準備しました。

第48回通常総代会報告

Contents

- 1 昨年度の活動・事業報告**
取り組んだ活動、事業や決算について報告
- 2 2022年度活動・事業方針の説明**
活動と事業を1本化することで組織を強化。東都生協であわせな笑顔～ Smile with TOHTO ～を目指す
- 3 通常総代会に出席して**
1年間総代を務めて総代会に出席した、旧東京南部生協からの移行組合員の感想
- 4 私の意見・思い**
総代の皆さんからの東都生協への期待の声や意見(抜粋)
- 5 総代会終了直後から、活動が本格スタート!**
第1回定例理事会開催
- 6 YouTubeでも配信!**
総代会の様子を総代対象にYouTubeでライブ配信・後日配信



受付



総代



開会あいさつ

風間与司治理事長

議案提案&発言への説明



野地浩和専務理事



発言者



それでは、
詳しく
お伝えします

おかずキットレシピ

「おかずキット」は
フードロスを減らす!

JAやさとの各農家で、以前は青果としてのみ出荷していた野菜も、おかずキットでの使い道が増えたことで、フードロスを減らすことにつながりました。また、おかずキットでは使用しない長ねぎの青い部分は「カット青ネギ」として他の飲食業に出荷し、無駄にしています。

5種の野菜の 香味醤油炒め

お届け材料(2人分)

| | | | |
|--------|------|------------------|------|
| 豚小間肉 | 100g | ちんげん菜 | 40g |
| ミックス野菜 | | 小松菜 | 40g |
| キャベツ | 200g | 万能醤油たれ(30g) | 2パック |
| ねぎ | 100g | ご用意いただくもの | |
| にんじん | 200g | 油 | 大さじ1 |

作り方

1. 熱したフライパンに油大さじ1を入れ、中火で豚小間肉を約3~4分炒める。
2. ミックス野菜を加えてしんなりするまで炒める。
3. 万能醤油たれを加えて全体に絡め、炒めて出来上がり。 ※調理時間は約10分です。



Attention, please!!

[アテンション・ブリーズ]

「おかずキット」を利用したことは?
使った感想、使わない理由などいろいろ。
P.9のパズルの答えと一緒に送ってくださいね。

おかずキットレシピ

小松菜とたっぷり ねぎの和風炒め

JA やさと商品ラインアップ

主なものだけでもこんなにあります。
ぜひご利用ください。

| | |
|-----------------|--------------|
| 産直たまご15個 | 通年 |
| びっくりびん(茨城コシヒカリ) | 通年 |
| 東都納豆 | 通年 |
| キウイフルーツ | 12月~2月 |
| 栗 | 9月上旬 |
| 長ねぎ | 3月~9月 |
| 小松菜 | 通年 |
| ブルームきゅうり | 1月~6月、9月~12月 |
| にんじん | 11月~3月 |



お届け材料(2人分)

| | | | |
|--------|------|------------------|------|
| 豚小間肉 | 100g | にんじん | 50g |
| ミックス野菜 | | 万能醤油たれ(70g) | 1パック |
| 小松菜 | 160g | ご用意いただくもの | |
| ねぎ | 150g | 油 | 大さじ1 |
| たまねぎ | 100g | | |

作り方

1. 熱したフライパンに油大さじ1を入れ、中火で豚小間肉を約2~3分炒める。
2. ミックス野菜を加えてしんなりするまで炒める(約8分)。
3. 万能醤油たれを加えて全体に絡め、炒めたら完成。 ※調理時間は約10分です。



3 通常総代会に出席して

今年度は、旧東京南部生協から事業譲渡を受けて2年目となります。以前、同生協に加入していた組合員が、東都生協の総代（組合員の代表）として、初めて通常総代会に出席しました。

小川陽子さん

コロナ禍の開催でしたが、立派な総代会にびっくりしました。反対意見であっても自分の考えを堂々と発言され、すごいですね。運営もスムーズで滞りなく進み、気持ちのいい総代会でした。《私のイチオシ商品》みそ・しょうゆ・ケチャップなどの調味料



※写真左はお友達で総代の和久井宮子さん

色川晴子さん（写真右）

自分の考えをしっかりと述べる発言者の発言を、感心しながら聞いていました。今回出席して組織のこと、組合員活動のことをしっかりと勉強したいと実感しました。今年度は、企画にも参加したいと思っています。

《私のイチオシ商品》金芽米・あやこがね（みそ）



採択結果

| | | |
|-------|-------------------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 2021年度活動・事業報告承認の件 | 過半数の賛成により可決（賛成452 / 反対13） |
| 第2号議案 | 2022年度活動・事業計画承認の件 | 過半数の賛成により可決（賛成446 / 反対33） |
| 第3号議案 | 定款の一部改正の件 | 3分の2以上の賛成により可決（賛成456 / 反対7） |
| 第4号議案 | 規約の一部改正の件 | 過半数の賛成により可決（賛成459 / 反対3） |
| 第5号議案 | 組合員除名の件 | 3分の2以上の賛成により可決（賛成457 / 反対5） |

※（ ）内は書面議決を含む

4 私の意見・思い

オンライン企画が増え、一人でできることも多くあり、楽しめるようになってきた。

供給担当者の行動（駐車場の仕方、商品搬入など）が素晴らしい。地域から愛される東都生協でいてほしい。

弁当配食事業が赤字となり、継続が決定して良かった。見守り活動をはじめ、フードバンクや子ども食堂への助成など地域社会への貢献も続けてください。

子育て世代に、東都ナチュラルやこだわり商品の良さを発信することが重要です。

「コロナ禍」「ウクライナ侵襲」... 予期せぬことが次々と起こり、食料自給率の向上が急務です。食べ物の安全・安心と共に食料不足にならないことを切に望みます。

新型コロナウイルス感染拡大で私たちの生活は激変し、不安定な世界情勢の中で生活はより必要な存在です。人と人のつながりを大切に、未来へ笑顔をつないでほしい。

コラム 総代会議って何？

組合員の代表「総代」（2021年度総代は550人選出）が意見交換する場。年3回の総代会議で出された総代や組合員の声をもとに東都生協の最高議決機関である通常総代会の議案を作成します。

《第48回通常総代会に向けて開催した総代会議》

- 第1回総代会議（2021年11月末）その年度の活動の中間報告と議案作成に向けた論議
- 第2回総代会議（2022年3月末）次年度の方針づくりに向けた論議
- 第3回総代会議（2022年6月初め）総代会議案の論議、各種手続きの案内



通常総代会へ

声・知恵・参加で、多難な時代を乗り越える

国際情勢や異常気象など、地球規模で私たちのいのちとくらしが脅かされる多難の時代を迎えています。だからこそ、産直中心の国産で安全な食料調達や地球環境に優しい事業活動を推進するために、産直の東都生協に大きな期待が寄せられています。また不安な時代だからこそ、協同組合に集う人々のつながりを深め、学びや交流を通じて「東都生協で良かった」と実感してもらえることが大切です。

一方で、組合員や生産者、役職員の世代交代が進んでいます。この転換期を乗り越えるためにも、役職員は一層の力量向上に努め、商品づくりや企画、新規組合員へのフォローなど、組合員視点での知恵や参加を生かし、一緒に活動していくことを本年度の基調としています。地域での組合員活動の担い手が不足し、新たな参加者もなかなか増えない中、組織デザインの再構築と併せて、役職員が果たす役割も増えています。

今年度、組合員の皆さまのさまざまな声と参画をいただけますようお願い申し上げます。



風間与司 理事長

5 総代会終了直後から、活動が本格的にスタート!

第1回定例理事会開催

通常総代会の閉会後に、第1回定例理事会を開催しました。理事会は毎月開催され、総代会決定に基づき活動・事業の重要事項を決定し、理事の業務執行を監督します（毎月の理事会報告は本誌p.11に掲載）。



6

YouTubeでも配信!

総代会の様子を総代対象にライブ配信・後日配信

1 昨年度の活動・事業を報告

いのちをつなぐ大切な食べ物を未来につなげる

オンラインでの学習交流会を積極的に実施。「オンラインだから参加できた」という新たな参加にもつながりました。



地域社会づくりと社会貢献

組合員から寄せられた東都生協「未来につなぐ募金」を、子ども食堂、無料学習塾、フードバンクなど、2021年度登録の34団体に助成しました。新座要冷セットセンターで予備確保している野菜をフードバンクなど、関連団体に提供しました（約1155kg）。

2 2022年度活動・事業方針の説明

東都生協は、組合員活動と事業を連携して活動してきましたが、今年度は、さらに大きな力が発揮されることを期待して、組合員活動と事業を1本化した活動計画を立てました。

取り組むこと 7つの柱より抜粋*

「食の未来づくり運動」推進



試食イベント車で地域を回り、食料自給率向上を目指した活動を行います。今年のテーマは「米」。自給率の優等生・米の良さと調理のアイデアなどを紹介。

平和な社会を目指した取り組み

「平和なくして生協なし」。第2次世界大戦中、生協活動ができなかった負の歴史を繰り返さないためにも平和活動を進めます。組合員から寄せられた平和募金を活用して、「東都生協平和のつどい」（7/31）をはじめ、地域での平和活動に取り組む予定です。



次世代につなげる新しい「カタチ」の創造

誰もが参加しやすい活動にするため、組合員の活動スタイルについて、見直し論議を進めます。



目指すこと

東都生協でしあわせな笑顔
～ Smile with TOHTO ～



環境負荷を削減する取り組み

環境配慮型包材への切り替え、リユースびん・牛乳パックなどの回収率の向上といったリサイクル活動に、引き続き取り組みます。

リユースマークはどこにあるの？

びん本体と商品ラベルを確認しましょう!





A~Eの順に並べてできる言葉は?
ヒント:お団子を買ってよかったかな。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 4 | 6 | |
| | C | | |
| | | 5 | 9 |
| 2 | | | E |
| | | 7 | D |
| 3 | | | |
| | | B | |
| | | 8 | A |

タテのカギ

- ② 大〇〇、〇〇計画、商業〇〇
- ④ 猫や犬の足裏のプニプニしたところ
- ⑥ 消防車両の一つ。高所建物の消火と避難者救助用
- ⑨ タ〇〇、暗〇〇、戦後の〇〇市

ヨコのカギ

- ① トゲトゲの中においしい身! ムラサキ〇〇
- ② 日本を代表する鳥でした。学名ニッポニア・ニッポン
- ③ 企業・団体に資金や資本を出すこと
- ⑤ 人や荷物を乗せていない車
- ⑦ 生〇〇、〇〇箱、粗大〇〇
- ⑧ 〇〇馬、〇〇を飛ばす

正解者から抽選で、10人の方に
図書カードをプレゼント!

発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

MOGMOG ホームページからも
応募できます!

<https://www.tohto-coop.or.jp/mogmog/>

クイズの答え、おたより、写真、イラストなど、ハガキ
または、ホームページから送ってね。上記アドレスまたは
右の二次元コードからアクセスしてください。



ハガキで応募する場合は、
下記の内容を書いて送ってね。

- クイズの答え
- 住所/氏名(お子さんの場合、年齢または学年)
/組合員コード/ペンネーム(希望の方)
- 「おかずキット」を利用したことは? 使った感想、使わない理由、アレンジレシピなど、なんでもどうぞ!
- 「食の未来づくり運動」のために「私にできること」「私の宣言」はありますか?
- 特集やその他の記事へのコメントや感想、イラスト、写真など、なんでもどうぞ!

※おたよりや個人情報は、「MOGMOG」(インターネット含む)でご紹介する場合がありますが、編集目的以外での使用はいたしません。(おたよりは、リライトして掲載する場合があります)
※おたよりへの個別回答は行っていません。

7月&8月号の答えは、
「スイカワリ」だよ
締め切りは
9月28日(水)の
消印まで有効。

あて先 〒156-0055 世田谷区船橋5-28-6
吉崎ビル4階「MOGMOG」係

飼料用米も10%以上配合しています。
「ひたち野穂の香卵」は10月1回からリ
ニューアル(平飼いに移行)しました。採
卵鶏は1段のケージ飼いかから平飼(「ケ
ージフリー」となったため、のびのび過ごせ
る環境となりました。
餌は国産飼料用米を
中心とした点は変わ
りませんが、国産原
料の配合率を上げ、
飼料自給率80%以上
となりました(リニ
ール前は65%以上)。
つむぎの
しの色素が
反映されな
いため黄身
は薄いしモ
ン色い。



え)のもので、
収穫から港の
積み出し、輸
入まで分別管
理しています
(「Pハンド
リング」とい
ます)。また、
飼料には国産

「産直平飼いたまご」は、ケージでの
飼育ではなく、平場の地面を自由に動き
回る造りの鶏舎で育てている鶏の卵で
す。飼育密度は1坪当たり約15羽以下。
鶏が自由に動き回り、羽を広げられるス
ペースを確保しています。餌の大部分を
占めるとうもろこしと大豆かすは輸入飼
料ですが、Non-GMO(非遺伝子組換
え)のもので、

Q:「産直平飼いたまご」と「ひたち野穂
の香卵」の飼育方法と餌について教えて
ください。



組合員から寄せられた
声にお答えします!

囲みの枠外に「雑貨品は全て、〇月〇回
〜〇月〇回(〇月〇日〜〇月〇日)期間
注文可能です」と、小さい文字になりま
すが記載しています。今後は「悠遊生活」
を保管の上、ご注文ください。

Q:3月4回企画「神奈川三浦のキャベツ
を使ったハンバーグトマトソースロール
キャベツ風」はとてもおいしかったです。
来季の企画を楽しみにしています。

A:同商品は、製造元の石井食品が来季も
販売を継続する場合、2月〜4月につ
けて3回ほど企画する予定です。旬の食材
を使用した石井食品製の季節限定商品は、
他にも「筑波筑西の館玉ねぎを使ったハ
ンバーグ」(8月〜10月)、「千葉市原市の
姉崎だいこんを使ったハンバーグおろし
ソース」(11月〜1月)があります。商品
案内でお見かけの際はご検討ください。

Q:3月3回企画「リリーパンツまで
下着」は、定期的に購入したいので毎回
企画してほしいです。

A:「リリーパンツまで下着2回分M
17枚」は、毎月3回に配付する、別配付
チラシ「悠遊生活」で毎回ご案内してい
ます。「悠遊生活」掲載の雑貨品は、次の「悠
遊生活」が配付される前の2回まで、い
つでも注文が可能です。消耗雑貨が並ぶ

Q:東都生協はウクライナ侵攻に抗議する
声明を出しているにもかかわらず、ロシ
ア産の「鮭」を商品案内に載せているこ
とに疑問を感じます。

A:ご指摘の通り東都生協は3月2日、ロ
シア大統領と駐日大使宛てに抗議文「ロ
シアによるウクライナ侵攻に強く抗議し、
即時撤退を求めます」を送付し、またウ
クライナ緊急募金にも取り組んでいます。
現在、商品案内に掲載している原産地・
ロシアの商品は、すでに日本のメーカー
が輸入して冷凍倉庫で保有している、決
済を終えた日本のメーカーの財産(販売
するまでは負債)です。こうした原材料
などの扱いを停止しても、ロシアに対す
る抗議にはつながりません。

今後、ロシア産魚介類を扱うメーカー
は経営が厳しくなることが想定されます。
廃業か、扱いき種を変えるか...ここにも
戦争による被害(経済被害)があります。
東都生協がロシア産商品を扱うことにつ
いては、この現状をご理解の上、メーカー
支援のためにもご利用をご検討ください。

Q:「悠遊生活」掲載の雑貨品は、次の「悠
遊生活」が配付される前の2回まで、い
つでも注文が可能です。消耗雑貨が並ぶ



- 日本の農業が発展するように、東都生協に期待します。
足立区 くらろん
- 『MOGMOG』楽しみにしています。クロスワードを解く時、
辞書を横に置いて考えることもあり、頭の体操になります。
葛飾区 石田禎子
- 今月の鮮やかな傘の表紙! 思わず見入ってしまいました
日野市 おいも
- マスクとの付き合いは、今夏で終わりたい...6月号の特集、
「マスク、プラス夏! お肌は大丈夫!」は参考になりました。
町田市 yayoromi
- 笑いヨガを友達にも伝えたいと思います。顔の表情が乏しく
なったと感じていますので笑顔で活動していきたい!
立川市 ポム
- 商品案内「さんぼんすぎ」の産直米のページを見ると、以前
より「応援価格」や「増量」の文字が多くなったように思
います。食の多様化に加え、コロナ禍で産直米の消費量が
減っているのでしょうか。国の礎に憂慮しています。
川崎市 モンブラン
- おたよりコーナー(p.8)いつも楽しみにしています。大根
の写真やこいのぼりのイラストもかわいかったです。
江戸川区 クララ
- 『MOGMOG』に掲載の他地域のレポートを、うらやましく拝
見しました。魅力的な企画ができるといいなと思いました。
町田市 ちーちゃん
- 近くの親水公園で、
子ガモが11羽も産まれました!
江戸川区 とこ

妹が生まれ、
お兄ちゃんになりました!
杉並区 はれゆめママ



カレーの具は何が好きですか?
オリジナルの調理法は?

好きな具は、さば、エリンギです。
町田市 柳澤幸子

肉の他にベーコンを入れ、仕上げにバターを入れます。好きな
具は、じゃがいも、にんじん、玉ねぎ、豚肉です。
八王子市 沓澤利江

大根が好きです。無水鍋で、お水を入れずにカレーを作ること
もあります。
港区 たーこいず501

とんかつをのせたカツカレーが好きです!
豊島区 小島恭子

れんこんが好きです。長ねぎをたっぷり入れて、カレー南蛮も!
杉並区 マダム

肉の代わりに油揚げを使ってもおいしいですよ!
八王子市 nansi

夏のカレーには、夏野菜、豆腐を入れます。あまり煮込まず、
サッと出来上がるので働いている時はよく作りました。
多摩市 つるひめ



おいしいコーヒーの入れ方教室 ～21世紀コーヒー(株)～

7月9日 渋谷北ブロック委員会

コーヒーの品質を高めるため国を限定して大量買い付けをするなど、独自の工夫を行う21世紀コーヒー(株)によるオンライン学習会。児玉研代表取締役が「コーヒーは、赤道付近の標高の高い涼しい場所で栽培される。世界共通の格付けはなく、国ごとに違う」といった豆知識や、ペーパードリッパーでのおいしい入れ方について伝授。沸騰後2～3分置いた93度ぐらいのお湯で15～30秒、コーヒーの真ん中に「の」の字を描きながら入れるのがコツと聞き、各自で事前に送られた「いつもの珈琲」を入れました。最後に参加者だけで行ったブレイクアウトルームでは「お湯の温度でこんなに味が違うとは!」「講師の手元が見えて良かった」などの感想が聞かれました。



最後の数滴は苦味となるので、サーバーからドリッパーを外します。

生協の原点を学ぶ 「賀川豊彦記念松沢資料館」を訪ねて

6月30日 第5地域委員会

「生協の父」と呼ばれる賀川豊彦。その功績を伝える「松沢資料館」を訪ね、協同組合の成り立ちや彼の思想を学びました。100年も前から持続可能な社会を提唱・実践、「子どもは未来をつくる」と教育を重んじ、弱者救済と平和な



保存された美しい木造チャペル



礼拝堂での講義

社会の実現に力を尽くした賀川。同志として共に歩み、女性運動の先駆者でもあった妻ハル。夫妻の足跡を、資料館の刈谷雅夫事務長から伺う貴重な機会を得ました。古時計やステンドグラスのある礼拝堂での講義。静かな心地良い空間で過ごした有意義な時間でした。



解説を受けながら展示を見入りました

賀川豊彦記念松沢資料館 <https://t-kagawa.or.jp>

大阪発! アイデア家庭用品 オンライン学習会

6月17日 第4地域委員会

風呂敷より着物を包みやすい「和装バッグ」開発を機にアイデア商品を作る一方で、メーカー品も取り扱うトップ産業(株)。同社の佐藤淳樹さんが、一般商品から生協仕様の商品まで、生活に役立つ7品を紹介。「実際に試してみた!」動画など画面上でも分かりやすく、特徴やメーカーのこだわりもよく伝わりました。

参加者からは、「フッ素加工とテフロン加工の違いは?」「規制の始まるPFOAやPFOSは不使用?」「ステンレス包丁は砥石とシャープナーどちらで研ぐのが良い?」など、紹介商品への質問もたくさん。同社が作る別配付チラシ「愛着良品」ページ、どんなこだわり商品なのか想像しながら読みたいと思います。



のぞいてみよう蛇口の向こう側～多摩の水道水と地下水を知ろう～

6月25日 第7・8・9地域委員会合同企画 オンライン+八王子クリエイティブホール会場

昨年、「府中市の浄水所にて、残留性の高さや健康への影響が指摘される有機フッ素化合物が水道水から検出された」と新聞報道があり、「水の安全性」がメンバーで話題に。今飲んでる水道水はどこから? 「蛇口の向こう側」について私たちは知らないことが多いのでは? と、今回の企画となりました。水ジャーナリスト・橋本淳司氏を講師に、安全な水の必要性や正しい情報と知識、多摩地域の水道水、地下水について学習しました。まず、どこから来た水を飲んでいるのかを地図上で確認。地下水は、土地利用や地下構造物など、ヒト社会の活動の影響を受けていることも再確認しました。有機フッ素化合物の地下水混入問題については、「現在は禁止されているが、過去使用していたものが地中に入り、その汚染の蓄積が今になって出てきていると考えられる。20年前の農薬が出てきたところもある。地下水は継続的なモニタリングが必要」とのことでした。今後の大雨による浸水や洪水などへの心構えとしては、「自分がどの川の恵みで生活しているか、『流域』を意識する。治水だけでなく利水、くらしをコンパクトで持続可能なものにするための水マネジメントが大事」とのこと。また、「田んぼは、米の生産だけでなく、地下水を育み洪水を緩和し、生き物を育む場所」とのお話も聞きました。参加者からは、「今何ができるか、緊急を要する。公にして大きな議論を呼ぶべき」「減反が将来の水不足につながる」と知り、水田は水がめといわれることを改めて実感。今後、自治体でも総合的な水対策をする必要があるなど熱い感想も、学びの多い学習会になりました。



講師の橋本氏はオンラインで講演



理事会報告
(抜粋)

- ＜2022年度第14回定例理事会(2022年5月12日開催)＞
- 〔審議事項〕●第48回通常総代会議案書確認の件(その2)
- (仮称)都内災害ボランティア新団体(一般社団法人)加入の件
- 随員支援「もーもーほき」の千葉県北部随員への寄付金支出の件
- 〔報告事項〕●第48回通常総代会議案書より「発行の件」ほか
- ＜2022年度第15回定例理事会(2022年5月24日開催)＞
- 〔審議事項〕●2022年度決算関係書類等の確定に関する件
- Web限定ポイント制度規程の一部改正の件
- 〔報告事項〕●2022年度利用分量割戻の実施要領に関する件ほか
- ＜2022年度第16回定例理事会(2022年6月9日開催)＞
- 〔報告事項〕●組合員活動委員会報告
- 商品活動関連報告
- ＜2022年度第1回定例理事会(2022年6月16日開催)＞
- 〔報告事項〕●2022年度理事会設置委員会委員および関係団体等への派遣委員確認の件ほか
- ＜2022年度第2回定例理事会(2022年6月23日開催)＞
- 〔審議事項〕●2022年度第48回通常総代会のまも確認の件(その1)
- 2022年度総代会定数確認の件
- 〔報告事項〕●男女平等参画推進評価委員会からの評価報告に関する件ほか

今後の理事会日程(予定) 9月16日(木)、10月20日(木)

6月のわたしたち

| | | |
|------------------------|-------------|----------|
| 2022年6月20日現在 ※[]内は前年比 | | |
| 組合員数 | 256,963人 | [99.5%] |
| 加入 | 2,031人 | [92.7%] |
| 脱退 | 2,248人 | [82.5%] |
| 総事業高 | 8,813,454千円 | [95.1%] |
| 共同購入事業 | 8,462,022千円 | |
| 弁当配食事業 | 92,294千円 | |
| 生活文化事業 | 50,772千円 | |
| 生活支援事業 | 16,839千円 | |
| その他事業 | 191,526千円 | |
| ★出資金 | 6,602,280千円 | [101.1%] |
| ★1人あたりの出資金 | 25,694円 | [101.9%] |
| ★1人あたりの利用高 | 6,110円 | [98.6%] |

監事会だより

現在、監事会は、第2回定例監事会で決定した「監査方針及び監査実施計画」に沿って粛々と監査活動を進めています。その中で監事会が2022年度重点的に監視・検証する事項は、(1)経営構造改革の進捗状況 (2)各事業所におけるコンプライアンスの状態 (3)各配送センターにおけるマネジメントの状態および業務品質向上課題の進捗状況 (4)安全運転に係る取り組みの進捗状況 (5)資産・什器・備品の管理状況です。また、監事会の監査は、主に理事会など重要会議への出席、常勤理事などからのヒアリング、決算関係書類などの内容に関する検証、各事業所などの実地調査で構成されています。なお、2022年度は、組織運営部、生活文化事業部、練馬センター、杉並センターおよび横浜センターを実地調査対象部署としました。その他各監事が独立して実施する監査や調査が加わり、そして、公認会計士および業務内部監査担当との三様監査連携を図りながら、2022年度末の監査報告を目指しています。

中間報告 ウクライナ募金贈呈式(第1次)を行いました

東都生協は、命と生活が差し迫った脅威にさらされ続けているウクライナの方々へ一刻も早い人道支援が必要と考え、3月28日から緊急募金に取り組んでいます。募金の受付期間を10月1回(9月30日注文分)まで延長します。引き続きご協力をお願いします。



6月16日の第48回通常総代会閉会後、特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会へウクライナ緊急募金の目録(組合員の皆さまから6月6日までに預かりした募金1,600万円の目録)を贈呈(第1次)。引き続き募金に取り組む旨を伝えました。

国連WFP協会からは現在ウクライナで募金が食料や食料引換券に活用されていると説明があり、東都生協は募金への感謝状をいただきました。

募金総額は組合員活動情報紙「ウォ」などでお知らせする予定です。募金へのご協力ありがとうございました。



食の未来づくり運動

私の宣言

若手生産者のやる気を応援すること!
(杉並区 ぱっちゅん)

計画的に買い物や献立を考え、フードロスをなくすように心掛けている。
(小金井市 なかゆう)

- 1 食料自給率の向上 (食費の5割以上は東都生協の商品を利用し、食卓から日本の農業を応援しよう)
- 2 日本の農業を元気に (持続可能な社会に向けて)
- 3 持続可能な社会に向けて

「JAやさと 米作り体験」～田植えから収穫まで



「米作り体験」は、1989年、JAやさとの協力により「無農薬実験田企画*」としてスタート。新型コロナウイルス感染症の影響で2年間中止しましたが、今年は5月15日に田植えができました。参加者は、例年よりも多い29家族・76人でした。

5月29日と6月12日の主な仕事は、草取り。ここで登場したのが、「MOGMOG」3月・4月合併号でも紹介したアイガモロボです。ただ、稲が育った6月の草取りではアイガモロボは使えないため、手作業中心。一部、手押し式草取り機を使用しました。



田植え風景とアイガモロボ(左下)

草取りは、稲作の中でも一番の重労働ですが、品質や収穫量



に大きく影響するため、とても重要です。今回の体験でも草取りは4回。

途中、網を利用して生き物調査も実施。JAやさとの柴山さんが図鑑を片手に生き物を調べ、短時間でしたが、学びもたくさんありました。農薬を使わない安全な田んぼだからこそこの調査です。その他、サニーレタスやにんじんの収穫体験、直売所の見学や買い物など、楽しい企画が盛りだくさん。参加者からは「米作りの大変さがよく分かった」「稲や雑草について、子どもの気付きや発見に役立つと思う」と感想がありました。

秋に向け、草取り、稲刈り・脱穀、そしてお楽しみの収穫祭と全8回を予定。季節の移ろいを感じられる、楽しく有意義な企画にしていきます。

※化学合成農薬・化学肥料・除草剤不使用で、極力機械を使わない米作り

第3回 商品ふかぼり交流会 (オンライン) 報告 (6月24日開催)

商品ふかぼり交流会は、東都生協共生会(東都生協の取引先から成る組織)主催の企画で、今年度は10回開催します。

事前に届いたテーマ商品を試食し、メーカー担当者から商品のこだわりや熱い思いを聞き、アレンジレシピの紹介など楽しい交流会となりました。参加者からは「買うならここにしようと思った」「交流会はとてもいい」などの感想がありました。開催案内は、組合員活動情報紙「ウォ」をご覧ください!



- 〈Aチーム〉(有)須黒食品、(株)鎌倉ハムクラウン商会
 - 〈Bチーム〉(株)タケイ、三菱食品(株)〔(株)スープストックトーキョー〕
- 各チーム13人、計26人の組合員がオンラインで交流。

(有)須黒食品

「たんぱく質は『きぬ』より『もめん』の方が多い」「油揚げは、焼く前に2分ほどレンジでチンするとふくらんでおいしい」などの豆知識もたっぷり!



Q:油揚げに使用する油は入れ替える?
A:毎週入れ替えをし、1日1回ろ過して良い油を使用しています。

(株)タケイ

「国産有機大麦若葉青汁」について、知らないことが盛りだくさんでした。
Q:栄養素は熱を加えると壊れる?
A:水溶性ビタミンなど、熱に弱い栄養素も一部あります。60度前後のお湯で温かくして飲むのがお勧めです。



(株)鎌倉ハムクラウン商会

「鎌倉ハムって何?」「鎌倉ハムクラウン商会の歴史(創業60周年)とこだわり」が紹介され、「国産チルド原料肉使用」「発色剤、保存料などの食品添加物や7大アレルギー不使用」など、組合員の要望に真摯に応え、安全・安心を重視していることが、よく分かりました。



三菱食品(株)〔(株)スープストックトーキョー〕

「カウンターで女性がスープをすすりほっとしている。特に女性は、結婚、出産、転職などライフスタイルの変化と共に食事シーンが変わる中で、「家でもスープを!」と、冷凍スープ専門店「家で食べるスープストックトーキョー」が登場しました。今回は「海老のフレンチカレー」「緑の野菜の冷たいミネストローネ」の2品で意見交換。



今月のつづき

産地の方とオンラインで交流した際、作物によってプランター菜園と畑での水やりの時間や方法が違うことを教わりました。土の下でも暑さを感じるため、夏場は朝に水やりをすると日中の気温によって水温が上昇し、根腐れを起こす可能性があるため、夕方の水やりがいいそうです。そろそろ朝の水やりにしても良い季節になったでしょうか。(S.N.)

お問い合わせ 組織運営部
☎ 03(5374)4756
月曜～金曜：午前9時～午後4時
E-mail: kumikatsu@tohto.coop
〒156-0055 東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4階

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

今月の表紙:アキアカネは赤トンボとも呼ばれ、季節によって長距離を移動します。

